

福岡県立大学 同窓会会報

第12号

福岡県田川市伊田4395
福岡県立大学内
福岡県立大学同窓会事務局
TEL(FAX)0947-42-2777
平成16年12月25日発行



福祉の芽が出て50年

福岡県立大学同窓会長

ツキアシ マサコ
月脚 雅子

同窓会会員の皆様ご健勝にお過ごしでしょうか。各分野、各職場でご活躍の事と拝察いたします。日本経済も光が見えて来たといっても私達一般国民は実感はありません。早く明るい見通しが欲しいところです。毎日のニュースでは何時果てるとも解らないテロによる戦争の映像、国内に於いても子どもに関わる大人の行動に眉をひそめなくなる事件が目に残ります。今こそこの大学で学んだ「人間の調和と共生」を基本に子ども達の保育だけでなく親御さんたちの精神的な指導にもかかわってほしいものです。



福岡県が児童福祉の観点から1954年に保母養成所が設立されて50年目になります。その間代々の学長先生初め多くの先生方、ご支援して下さいた沢山の方々のおかげで短期大学を経て現在では大学院まで有する総合福祉大学にまで発展してまいりました。平成4年に大

学に昇格してからもう12年になり昨年十周年の式典と看護学部増設の式典が県知事や支援団体の方々をお招きしてお祝いの会が行なわれたところです。県立大学も地域に開かれた大学として、また先生方は地域発展への原動力として貢献されており、大変だろうと拝察しております。県立大学も構造改革により平成18年度を目途に法人化される予定です。どのように変わっていくのか解りませんが同窓会がしっかりと支えてゆけたらと願っています。同窓会員同士の情報交換はもとより、会員の就職活動、学生の就職活動等に協力できればいいなあと思います。今年度4月より、県立看護専門学校の閉校に伴い県看同窓会員3000余人の方々が県大同窓会に統合されました。県大同窓会も7000余人の大きな組織になり県大を支援できる事は本当に心強いことです。旧県看同窓会の方々も早く当同窓会に馴染んで戴き、県大同窓会の一員として、県立大学を支えてくださいます事を切にお願いいたします。これからも会員の皆様方の絶大なるご協力をお願い致します。最後をお願い事ですが、大学の学術支援、学生支援や事務局の通信、事務費、人件費等の出費が増えております。皆様方の年会費のみが資金源ですので、納入のご協力を宜しくお願いいたします。

新加入会員の一員として

旧県立看護専門学校同窓会長

モトカワ マユミ
本川 真弓

夏の終わり、私は阿蘇五岳の一つ根子岳を望む高原で、学生のサークル活動の支援ということで楽しい一時を過ごして参りました。もう高原は秋の気配が感じられ朝夕は軽いセーターが欲しくなるくらいでした。



学生達の語らいのなかで先輩たちの就職先のことや臨地実習のこと等をとっても気にしていることを知りました。看護、福祉を学ぶ学生にとって病院、地域における臨地実習は、さけて通れない学習であります。実習現場で看護の先輩から受けた指導や助言、患者様からの感謝の一言が学生達の看護への情

熱を熱くしてくれます。私にとって大学での看護教育を始めて10数年がたちますが、毎年実習を終えた学生の精神的成長に驚かされています。これは一人の感じではなく、他の教員達も一まわり大きくなった感じがする、と言われる事があります。このような事を考える時、旧県看の卒業生(保健師、助産師、看護師)は大学で看護を学んでいる学生達に一瞬の戸惑いを感じるかも知れませんが、実習学生達に将来の希望を託しながら実習に協力できると思います。実習を通して出来た人間関係は卒業論文、就職活動へのアドバイスも可能にするのではと思います。このようなことを同窓会の会報に書くことは筋違いかと思いましたが、私自身、新設の大学で先輩のいない学生達の実習での苦勞、就職情報の少ないこと等々を体験してまいりましたので、県立大同窓会加入を快く認証していただいた新会員として大学看護学部の教育の到達目標への協力出来る事への喜びと誇りを持ちたいと思っております。

子どもを動かす力：

親子関係の社会的勢力

ハシグチ カツヒサ
学長 橋 口 捷 久



子どもが何か事件を起こすたびに、親子の断絶や人間関係が問題にされます。いま、日本の家庭では、良好な親子関係は成立しないのでしょうか。子どものしつけを勢力という視点から考えることができます。この視点に立てば、親子関係は勢力関係と言えます。社会心理学の専門用語に社会的勢力 (social power) という言葉があります。平たく言えば、人を動かす潜在的影響力です。親が子どもに対して勢力を持つためには、勢力の基礎が必要です。ジョン R. P. フレンチ二世とバーナム・レーヴンは、勢力の基礎とは、当該勢力の源泉をなすところの人と人との関係であるといっています。親子関係を例にとれば、この勢力関係の成立には、親が子どもに対して実際にどのような勢力の基礎を持っているかというよりも、むしろ親が子どもに対してどのような勢力の基礎を持っているか、という子どもの認識の方が重要だと考えられています。そこで、フレンチ二世らは、重要な勢力の基礎として、つぎの5つをあげています。

(1) 報酬勢力 (reward power) : 親が子どもへの報酬をもたらす能力を持っている一と子どもが認識することに基づく勢力。

- (2) 強制勢力 (coercive power) : 親が子どもへの罰をもたらす能力を持っている一と子どもが認識することに基づく勢力。
- (3) 正当勢力 (regitimate power) : 親が子どもの取るべき行動を指示する正当な権利を持っている一と子どもが認識することに基づく勢力。
- (4) 参照勢力 (referent power) : 子どもの親に対する同一視の傾向に基づく勢力。
- (5) 専門勢力 (expert power) : 親が特殊な知識や専門的技能を持っている一と子どもが認識することに基づく勢力。

一般的に言えば、親子関係では、親は子どもに対して5つの勢力すべてを持っていると考えられます。しかし、子どもが親の勢力を認識しているかどうかが問題ですね。さて、皆さんはどのような勢力で人を動かしていますか。フレンチ二世らの研究によると、強制は、魅力を減少させ、強い抵抗を生む結果を招く。報酬勢力はこの魅力を増大させ、またあまり抵抗を生じさせない。強制が正当なものであればある程、その強制が抵抗を生み出すことが少なく、また、魅力の減少ということも少ないと報告しています。我が国の研究では、大学のクラブ部員を被験者とし、強制勢力、参照勢力、専門勢力を基礎としたリーダーの影響力を比較したところ、部員がリーダーに同調する程度は、参照勢力 > 専門勢力 > 強制勢力の順で低くなるという結果を得ています。これらの結果は、親子関係にも当てはまります。大好きなお母さん、尊敬できるお母さんの言うことは素直に聞くけれども、恐いお母さんや無責任なお母さんの言うことは仕方なしに聞く、と言うことになります。いまからお子さんにどの勢力を使おうと思いますか。

ヘルスプロモーション 実践研究センターの実現に向けて

ヤスカタ フミコ
看護学部長 安酸 史子



看護学部は新設して早2年目を迎えました。本年度より、歴史のある旧県立看護専門学校同窓会会員を同窓生として加えていただきました。福岡県立看護専門学校で教鞭を執られた多くの諸先輩方に恥じないように看護の大学教育を誇りを持ってやっていきたいと考えております。また福岡県立大学看護学部の歴史は浅くても看護師、保健師、助産師、養護教諭として活躍されている多くの同窓生が支えてくださっていると思うととても心強く精神的な支えになっています。新設学部としてはとてもありがたいことです。

看護学部のカリキュラムは2年目に専門科目がたくさん開講されます。2年生は6月には基礎看護学実習Ⅱ、10月には精神看護実習がありました。学生は先輩がいない中で新しい経験をすることになりますので、実習が始まる前には不安な思いを持っていたようですが、一つ実習が終わるたびに少しずつ自信がついていくようです。学生の成長を見るのが、学部長としては何よりも嬉しいことです。

現在看護系大学は福岡県内だけでも国立、公立、私立とあわせて6校あり、さらに増えると聞いております。平成18年度に独立行政法人化をめざしている県立大学としては、他大学との差別化を図り、存在感をアピールしていく必要があります。地域に開かれた大学として看護学部ではヘルスプロモーション実践研究センター (仮称) 構想を開学前から提案し、現在実現化に向けて具体的に検討しているところです。人間社会学部が中心となって活動しておられる生涯福祉研究センターと合わせて、福岡県立大学附属研究所 (仮称) として発展させていく予定です。県立大学として地域貢献に少しでも役立てればと人間社会学部

の先生方とも協力しながら大学全体が一丸となって進めていきたいと考えています。もう少し現実化してきたときには同窓会の皆様にもお知らせいたします。福岡県立大学がさらに飛躍していくために同窓会の皆様のご協力をよろしくお願ひします。

同窓会の皆様へ

人間社会学部長

フルハシ ケイスケ
古橋 啓介



同窓会の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。10月末の人間社会学部教授会で学部長に再任されましたので、来年度から引き続き2年間学部長を務めさせていただきます。よろしくお願ひ致します。

さて、大学は平成18年度から予定されている独立行政法人化に向けて多忙な日々を送っています。これからの大学は、大

学・学部の特徴を明確に示し、学生や保護者に選んで貰うことが必要です。また、教育、研究、地域貢献などの活動を社会に示し、大学の存在価値を認めて貰う必要があります。そのため、「地域に開かれた特色ある総合的な福祉系の大学」を目指している本学部は、大学院博士課程の設置や修士課程の改編を予定しています。心理臨床専攻は現在は臨床心理士資格認定協会の2種指定校ですが、1種指定校となることを目指します。学士課程(学部)の社会学科では、従来からの高校の公民免許に加えて、来年度から社会調査士の資格が取れるようにカリキュラムの改訂を行いました。社会福祉学科では社会福祉士と精神保健福祉士の資格が取得できます。現在も国家試験の合格率は高率なので、この数値を維持し、さらに高めるよう努力します。人間形成学科では幼稚園免許と保育士資格、社会教育主事の基礎資格が取得できます。保育士の就職が好調です。臨床心理士を目指し、大学院進学を目指す学生もいます。このような職種で、高度な福祉社会の実現に寄与できる人材の育成に努めます。同窓会の皆様のお力を借りることも多々あります。よろしくご協力をお願いします。

同窓会新規加入の取り組み

昨年の会報でお知らせし、同窓会総会で承認いただきました福岡県立看護専門学校同窓会会員の方々の、本同窓会への加入が本年度当初、無事とり行われました。この加入により、本同窓会は会員総数7,100人と飛躍的な発展を遂げたこととなります。その構成メンバーは、従来の県立大学同窓会会員である、福岡県立保母養成所(通称:養成)卒業者、福岡県社会保育短期大学(通称:社保短)卒業者、福岡県立大学卒業者並びに大学院卒業者に加えて、福岡県立保健婦養成所(通称:保養)卒業者、福岡県立公衆衛生看護学校(通称:公看)卒業者、そして福岡県立看護専門学校(通称:県看)卒業者となります。(同窓会会則第4条)

昨年の同窓会終了後、それぞれの同窓会で準備を重ねる中、年度末の3月26日三役&拡大常任幹事会を開催し、県立看護学校同窓会旧役員の方々に参加いただき、最終的な確認書に本同窓会会長、県立看護専門学校同窓会会長が調印しました。

新年度を迎え、県立看護専門学校同窓会名簿の整理等を行い事務作業をすすめ、9月には旧県立看護学校同窓会会員の方々に、加入のお知らせ並びに、旧県立看護専門学校同窓会の昨年度決算報告を旧県看事務局にご協力いただきながら、送付することができました。また加入のお知らせには、今回会報原稿になりました、近況報告用返信葉書に年会費納入のお願い、年会費振り込み用紙を同封し、年会費の徴収事務も開始いたしました。近況報告は170名の方から返信いただき、年会費納入につきましても、すでに500名を越え

る方々からの年会費振り込みをいただいております。新規加入の会員の皆様方の期待を強く感じております。

12月5日には県看加入後初めての幹事会を開催いたしました。これからの同窓会運営、来年度の総会開催について、今回の会報12号発行についてなど協議いたしました。

新規加入の会員の皆様には同窓会会報12号発行の際に、県立大学同窓会会則を同封いたします。ご一読下さり、今後、県立大学同窓会会員として、共に研鑽をつみ、本学発展への協力や会員に対する各種情報の提供など、同窓会活動の充実への、ご支援・ご協力をお願いいたします。

○ 同窓会費納入のお願い

平素は同窓会の運営に関しまして、種々のご支援・ご協力を賜わりありがとうございます。現在同窓会は、会報の毎年発行を中心に、会員名簿の整理、大学事業への参加、助成等を行っております。県立大学同窓会会員数も昨年度末で4千6百人を超えました。また看護学部の設置により、3年後より卒業生が毎年100名増となります。会員数の増加に伴い、郵送費、印刷費等は増大し、会報の毎年発行を阻む勢いです。一方不況の影響もあり、同窓会費の納入率は少しづつ低下傾向にあります。同窓会活動は会員の皆様の会費に支えられております。今回、本年度会費未納の方に振り込み用紙を同封いたします。同窓会活動をご理解いただき、会費納入にご協力ください。

同窓会総会開催について

皆さん、同窓会総会がどのように企画され、実施されているかご存じですか？

2年に一度、福岡市、北九州市、田川市（県立大学）と場所を替えながら、なるべくたくさんの方の会員の方に参加していただけるようにしています。

その内容は総会、講演会、懇親会の三部構成になっています。

昨年は福岡県立大学で看護学部の設置された新キャンパス散策も含めた総会を行いました。

講演会は橋口学長の「福岡県立大学の現状と将来」並びに安酸看護学部長の「看護学部の将来」の二本立てで、本学の将来展望に期待し、胸弾む思いになりました。

懇親会では、大学生協のレセプションメニューに舌鼓をうちながら、県立大学生との交流、会員同士の懇親を深めました。

毎回の総会は、三役と幹事会が中心となり企画し、事務局が準備等を行っています。当番期の方々にも開催に関わっていただいています。総会開催までに1～2回の打ち合わせをし、総会、講演会、懇親会の司会進行や受付などの役割分担をになっていただいています。当番期の方々には同窓会を盛り立てていただく主役です。ひとりでも多くの同期生を誘って参加いただき、同窓会を楽しんでください。総会後に同期会を開かれる期も多いようです。

新規加入会員の方々には、総会の当番期を負担に感じられる方もいらっしゃるかもしれませんが、当番期は14年間～22年間に1回しかまわってきません。（卒業校によって多少の差が生じています）どうか、同期の方々の集う機会にして、同窓会総会開催にご協力いただきますようお願いいたします。

なお、来年度総会は旧県看同窓会の方々を交え、盛大に行いたいと只今企画中です。講演会は卒業生によるシンポジウムを予定しています。看護、保健、福祉、児童の問題に現場から提案いただき、シンポジストと参加者とでディスカッションできるテーマを企画中です。

同窓会会報年2回発行について

近況報告や同窓生の声に寄稿・投稿いただきありがとうございます。皆さんが同窓会や会報に興味・関心を持って下さっていることを編集員一同大変心強く思っています。

特に近況報告の反響の大きさには驚かされるものがあり、年間一度全会員へ配布が、ページ数の増加による通信費の増額のため、事実上困難となりました。つきましては、年間を初夏号と冬号とし、初夏号は全会員を対象に郵送し、その内容を今までの形式をより簡素化したニューズペーパー版に、冬号は年会費納入の会員のみを配布対象に、情報交換、近

平成17年度 同窓会総会ご案内

日時：平成17年8月21日（日）

10:00～15:00

会場：福岡市（ホテル未定）

内容：総会

講演会又はシンポジウム

懇親会

会費：5,000円～6,000円

当番期：

福岡県立保母養成所 7・8期

福岡県社会保育短期大学 20・21期

福岡県立大学 7・8期

福岡県立保健婦養成所 1期

福岡県立公衆衛生看護学校 11期

福岡県立県立看護専門学校

保助 1期

看護1期・11期

保健1期・11期

・21期

助産1期・2期



※当番期については、左記同窓会総会開催についての記事を参考にしてください。

○同窓会総会参加アンケートのお願い

来年度総会は旧県看同窓会加入後は初めての開催となります。三役、当番期、事務局で企画ですが、参加数の予測に苦慮しております。そこで、来年度総会の会場選定、企画の参考にさせていただきますたく、アンケートを実施いたします。ご協力ください。

アンケート締め切り 平成17年1月31日

況報告などを今回の12号と同じような内容として、今後取り組んでいく予定です。同窓会会報は新たな進展として、年間2回の発行となります。しかしながら、冬号を全会員に配布することは難しく、年会費納入の会員のみを配布とさせていただきます。ご了承の上、これからも同窓会会報発行にご協力下さい。

来年の会報14号（近況報告）

締め切りは平成17年10月31日です。

10周年誌販売について

福岡県立大学創立十周年を記念し、昨年B5版145頁の福岡県立大学10周年誌が発行されました。

福岡県立大学の沿革にはじまり、大学設置の経過、教育・学術研究の歩み、大学院設置、看護学部設置、附属施設・設備の展開、学生生活、国際交流、地域とのかかわりなど、福岡県立大学10年間の歩みが詳細に記載されています。本同窓会も支援団体として寄稿し、卒業生記念メッセージの呼びかけなどで協力いたしました。

この記念誌を1冊1,600円で同窓会会員の方に頒布いたしました。112名の方にご購入いただきありがとうございました。なお若干の残数がありますので、ご希望の方は、以下の振り込み口座に、1,600円お振り込みください。通信欄に住所、氏名、卒業期、10周年誌希望とご記入ください。

振り込み口座

郵便局 01780-9-66027

加入者名 福岡県立大学同窓会

県大生の就職状況（平成15年度卒業生）

平成15年度の本学卒業生の就職状況は、4月21日現在で表のとおりで、卒業生159名中、就職希望者は123名。就職決定者は109名で、就職決定率は89%となっています。

最近では進路未定者やフリーターも増えてきており、早期段階における学生自身の就職意識の確立が必要と思われます。景気は穏やかな回復を見せているものの、求人状況は、依然として厳しく、企業は言うに及ばず、社会福祉職場にもその波が押し寄せているようです。この点を踏まえ、就職活動に対するきめ細やかな支援を行っています。

（県立大学広報第20号より抜粋）

	就職希望者	民間企業	病院	社会福祉施設	公務員	合計	就職率(%)	大学院進学	専門学校等	その他
社会学科(48)	38	26			2	28	74	2	1	7
社会福祉学科(53)	50	7	9	32	1	49	98	1	0	2
人間形成学科(58)	35	16		7	9	32	91	9	5	9
計(159)	123	49	9	39	12	109	89	12	6	18

在学生・卒業生への求人情報提供につきまして、同窓会活動として取り組んでいます。職場や関係機関での求人情報がありましたら、県大学生課まで、是非ご連絡下さい。

TEL 0947-42-2118（福岡県立大学 学生課）

○ 同窓会事務局へのお問い合わせ

同窓会専用のFAX電話を設置しています。同窓会事務局へのお問い合わせは下記の電話番号までお願いいたします。

現在、事務局作業日（毎週金曜日10:00～17:00）には電話によるお問い合わせを受けておりますが、金曜日以外は留守録設定となっております。

お名前・卒業期・お電話番号を留守録メッセージに残していただければ、こちらからご連絡させていただきます。FAXの場合はいつでもご送信ください。

〒825-8585 田川市伊田4395

福岡県立大学内

福岡県立大学同窓会事務局

TEL(FAX共通)

0647-42-2777

同窓会ジョブネットワーク

保健・医療・福祉サービスのコールセンターのスターティングメンバー！コアになっていただく方の求人です！新規事業に興味ある方歓迎！

株式会社リプロックス RIPLUX CO.LTD

<http://www.riplux.co.jp>

〒820-0066 飯塚市幸袋580-8 I.B.court

TEL(0948)21-7330 FAX(0948)21-7327

＜採用条件＞

勤務地：福岡県飯塚市幸袋or川津（～2005年11月）

西鉄バスセンター徒歩1分（2005年12月～予定）

仕事内容：保健・医療・福祉サービスの通信教育サービス、ヘルスケア・サービス

勤務時間：09:00～22:00（早朝・深夜勤務・土日祭日勤務あり）

休日休暇：完全週休2日制、年末年始（12月30日～1月3日）夏休み休暇（7月～9月に2日間）

給与：年収240万円～400万円（経験・能力・前職年収を考慮の上決定）

採用時期：2004年12月から

☆経験者優遇 コールセンターでのマネジメント経験又はサービス業界でのマネジメント経験、インターネットの使用経験があり入力速度の速い方、コミュニケーション能力が高い方、リーダーシップがある方、有資格者優遇（医療事務資格者、調剤事務資格者、看護師、ケアマネージャー資格、ヘルパー2級/1級、福祉士、介護士、薬剤師）

☆未経験者でも可能、明るい対応できる方

年齢：高校卒から（40歳まで）

詳細は人事担当市川氏までお問い合わせください。

（県立大学同窓会会報を見てとお申し添えください）

看護学部新任教員紹介

平成16年4月1日赴任

人間社会学部教員動向

かつこ内は県立大学在職期間

【実験看護学】	国府 浩子 助教授	【老年看護学】	三村 洋美 講師
佐伯 由香 教授	仲條 雅美 講師		
	田渕 康子 助手		
【精神看護学】	猪上 広美 助手	【女性看護学】	齋藤 芳浩 助教授
松枝 美智子 助教授	熊谷 有記 助手	安河内 静子 助手	(H4.4.1~H16.3.31)
安田 妙子 助手		三根 有紀子 助手	稲葉 美由紀 助教授
安永 薫梨 助手			(H12.4.1~H16.9.30)
	【地域看護学】	【小児看護学】	
	尾形 由起子 助教授	吉川 未桜 助手	
【成人看護学】	山下 清香 講師		

【退職・転学】

【赴任】

中村 幸 助教授	(H16.10.1)
森脇 敦史 講師	(H16.10.1)

サークル等紹介

○湯山荘ボランティアサークル

人間形成学科2年生 林 加奈子

私達、湯山荘ボランティアサークルは、児童養護施設田川湯山荘で週2回活動を行っています。主な活動内容は、小学生を対象に学年別に行う学習指導、幼児を対象に絵本の読みかきかせや工作の補助を中心に行っています。今年度は、小学生対象が金曜日の19~20時、幼児対象が土曜日の15~17時となっています。他にも、施設の子供達と交流を持つために、定期

的にお楽しみ会を行っています。子供達による歌や踊りの発表会、そして私達はチーム対抗のゲーム大会などを企画し、毎回とても楽しいものとなっています。また私達のサークルでの活動は、2年生までとなっています。そのため例年人数が少なく大変な状態でしたが、今年度はたくさんの1年生が参加してくれました。部員の構成も人間形成・福祉学科だけでなく、社会学科・看護学部の学生もいて、今までにない見方が出来るようになってきたと思います。これから益々充実した活動が出来るように頑張っていきたいと思いません。

先生方からのメッセージ

<お懐かしい皆さんへ感謝をこめて>

元社会保育短大学教授 坂口 りつ子

皆さん今日は。今夏は格別の暑さで、まだ残暑厳しい日が続いていますが如何お過ごしでしょうか。加えて次々に大型で強力な台風が大きな爪あとを残しました。各地の被害はどんなでしたか、お見舞い申し上げます。



社保短という愛称(?)で呼ばれていた短大保育科に、12年間勤めさせて頂き、福岡の西南学院大学文学部児童教育学科に移りました。付属の早緑子供の園(保育園)で子どもたちにも囲まれ、2001年6月に勤務を終えました。この間ご無沙汰しましたが、おかげ様で健康に恵まれたことを感謝しながら、田川で家裁の調停委員も18年、今も「子育て支援」活動を続けております。

社保短の古めかしい校舎も、練りに練って新しくなり感激した校舎も今はその面影も無く、何もかも新鮮で創造をめざす大学への変貌は、喜びと共に何か一抹の寂しさを覚えます。でも私には、先生方の車に便乗して八木山越えて受けた耳学問の数々、授業での熱い眼差し、ホームでの暖かな親近感、研究レポートへの真剣な取り組みなど、今もなお懐かしく新鮮に思い

出されるのです。数々の暖かく楽しい思い出を有り難うございました。感謝です。

(9月15日)

<世界に視野を広げよ>

元社会保育短期大学教授 檜垣 巧

中立のわが国で、京都の戦争に敗れた武将や公卿が戦乱を避けて九州や四国、その他の地方へ待避することを「都落ち」と言っていた。私が阪神間の公立高校の教師から、大学時代の指導教官の勧めで福岡県の短大(社保短)の教員として赴任するときにも、ある同僚から「都落ちするんですなあ」と言われた。私が社保短時代にずっと感じていたのは、京阪神にいたときに比べて、欧米ないし世界が見えにくいということである。



古代からの中世にかけて、博多は当時の世界に向けての日本の玄関口だった。現在の福岡からは、北海道までの国内状況はよく見える。今後、福岡県に期待されることは、ますます重要度を加える中国及び東南アジア諸国との交流である。日本の国内状況や中国、東南アジアとの交流を進める上でも、いつも世界を視野に収めて、研究、考察を進めていって欲しいと思う。

同窓生の声

今回は、新会員加入特集として、旧県看同窓会会員の皆様の声を取り上げました。

<学びと期待>

県立保健婦養成所 1 期 牛島 慶子

私は戦災に遭い、貧困の中旧制度の看護学校で学び保健婦養成所 1 期生として学びました。その年昭和 28 年には東大医学部に衛生看護学科が設立され、地方にも次々と設立されました。低学歴に悩み、将来へ向かっての医学の進歩は勿論、看護のレベルアップを予測するに充分なことでした。高卒の検定試験を受けて専修大学法学部で学び、研究室は中央大学に行きました。仕事の休みの時に裁判例の分析をしたり、心理学の応用で（精神科内科の努めでしたので）特に精神分析の技法で患者さん（アルコール依存症と犯罪）と対話をし教育をしました。折から厚生省の研究で「学歴と医療過誤との因果関係について」新聞で読みました。昭和 30 年頃の看護大学と一般の大学の卒業数は、全国の看護師数の 3% で更に 20 年を経て 30% に増加しました。「看護とは何か」についていろいろな見解がありますが、社会学の本の 1 頁にここ 30 年ほどの間にサービス業から准医療職 准教育職とありました。人間の尊重の心得で 4 年生大学で教育を受ける事に依り、博識で豊かな人間性が育成され、人々が安心と信頼を感じる様期待いたします。



<保健婦職 34 年を振りかえって>

県立保健婦養成所 5 期 南 アサノ

保健婦という職業はどういう仕事をするのだろうか？とこの職業に進んだのは今から 48 年前のこと。公衆衛生看護的思考で教育を受けた。今から考えると僅か 8 ヶ月の教育で保健婦という職業を修得するということは、余りにも短期間に思えた。資格を得て現場で学習することの大切さは身にしみて感じた。私は保健所保健婦として働いた。当時は結核予防にはじまり学校、幼稚園、事業所、一般住民の集団検診、その後結核患者の家庭訪問を一日 5 件は普通で、在宅療養指導や新生児訪問、母親学級といった集団教育。個別指導から集団へと変わった。急速に進む高齢、少子化の社会事情を背景に、「地域保健」「環境保健」などが国民生活の中心的課題になり、国や行政側の発言によって保健師という職業は動いているように思う。もう少し一般の人の普通生活が守れる仕事ができたらなと。

又、「保健」が「福祉」にのみこまれない保健師職でありたいと思う。

<絆・・・>

公衆衛生看護学校 1 1 期 大隈 千鶴子

私達のクラスでは、2 年に 1 回同窓会を開いています。全員集まるのは難しいけど、遠くから駆けつけて下さる方もあり、久しくお会いして近況を報告したりする中で、その方の生き方や人柄に触れ、新しい刺激を受けてとても豊かな気持ちになります。

私達のクラスのメンバーは定年を過ぎ、殆どの方がそれぞれに自分の人生を楽しんでいます。それでもみんなが集まったときなどに話題になるのは、この不景気な時代、これまで職業人として誇りを持って仕事をやってこられたのも、この専門学校で学び、資格を得ていたからよね、とよく話をします。若い頃、生意気だった私達を指導して下さった先生方にお会いする機会は殆どありませんが、心から感謝しています。

今まで馴染んでいたみずきの学校がなくなったのは寂しい気もしますが、看護大学として発展し、地域医療に大きく貢献して下さることを願っています。



<36 年と新たな期待>

公衆衛生看護学校 1 7 期 牧本 道子

県立公衆衛生看護学校を卒業して、はや 36 年を経過し、現職として働くのは後 2 年間に迫っている。同窓会名簿を見たとき、ほとんどが働いており、他の女性の職種に（昔は女性のみ）比較して恵まれている



と思う。同級生の 3 割は、行政で働く保健師で、振り返ると結核から母子保健活動へ、また精神保健法の成立とともに精神のデイケアや訪問、老人保健法の成立から各種健診の普及および健康教育・生活リハビリ教室や寝たきり者の訪問指導などの業務へ、そして来る高齢社会を見据えて在宅ケアの相談とネットワーク

くり、介護保険の導入に伴い調査や認定、健康日本21での地域の健康づくりや子どもの虐待への対応など、保健師の業務は多岐にわたっており、時代とともに行政の施策の担い手として役割を果たしてきた。しかし介護予防や痴呆予防には、介護職の参入が期待されており、予防の業務の担い手としての保健師の存在が薄れてきているのではと危惧の念をもっている。県立大学には、時代の要請に敏感で、現場を熟知し、地域の力を活かし、必要な施策づくりができる保健師を目指した教育を期待している。

<福岡県立大学同窓会への思い>

公衆衛生看護学校18期 猿渡 美智代

福岡県立看護専門学校の県立大学看護学部への発展改組、閉校、この一連の事柄に縁あってその時その場に居合わせ、携わることが出来ましたことは幸せなことであったと思います。この事柄に携わり思いましたことは、人間は歴史的に生きるということであります。先人の歩みを受け継ぎ、発展させ、将来を展望し備えをしていく存在であります。県立大学看護学部は、昭和20年4月、県立保健婦学校としてスタートしました58年間の教育の歴史を創りました。この歴史を具体的に顕しているのが同窓会であります。一人一人が歴史を創る主人公として大きな役割を担った存在であるとともに、この歴史的働きの大きな担い手としての同窓存在を強く認識させられました。県立看護専門学校同窓会と県立大学同窓会が一つになり新たに歩み始める、福岡県立大学同窓会の今後の発展を心から祈念いたします。



<はじめまして>

県立看護専門学校看護婦科3期 山田 和子

朝夕の涼しさが心地よい季節になりました。県立大学同窓生の皆様にご挨拶が出来ることを幸せに思います。ところで、先日同窓会費納入の手續を済ませました。これで看護専門学校の同窓生から県立大学の同窓生の一員へ。自分の母校がなくなるとは夢にも思っていないことでした。しかし、最後の数年間、同窓会役員の一員として活動していく中で、諸先輩方の母校に対する熱き思いを実感することができまし



た。この情熱の灯火を守っていきたいと考えています。

さて、医療、保健、福祉の世界に対する社会のニーズは多岐にわたり、これから巣立つ若者たちを待ち受ける現実は厳しいものがあります。その若き後輩たちが、巣立ち成長していく過程で何かお役に立つことがあれば、うれしいことです。

<同窓会運営に関わり>

県立看護専門学校看護婦科4期 中島 章子

鹿児島の片田舎から、遠路はるばる太宰府の地に入学したのは、S49年の4月でした。当時は、田んぼの真ん中にポツンと三階建ての校舎があり、他には何もなく「私の田舎と一緒だ！」と叫んだ記憶があります。あれから30年、月日が流れるのは本当に早いものだと痛感します。一昨年から同窓会の運営に関わり、学校を訪問する度に、学生時代を思い出す機会となりました。又、みずき祭では、躍動感あふれるエネルギーを後輩の皆様から頂き、頼もしさを感じた次第です。昨年の3月、新設の福岡国際会議場で、閉校記念式典が厳かにそして盛大に開催されました。懐かしい友や恩師にお会いでき、開校当時の苦労話や海外でも活躍されている先輩の話聞く機会となりうれしい限りでした。只、この一コマが閉校の式典だったことが、淋しさを募らせていきました。しかし、県看の同窓生は3000人を有に越します。先輩、後輩の皆様方のご活躍を励みにしたいと考える今日この頃です。

<県立看護専門学校同窓会会員の

県立大学同窓会への加入について>

県立看護専門学校保健婦助産科5期 井上 幸子

県看の役員になって初めて同窓会の活動を身近に感じる事ができました。同窓会役員をされた方の思い入れはもちろんですが、閉校記念パーティー時の協力体制のすばらしさや、学校行事のたびに豪華な花を生けに来て下さる方…と先輩諸姉の学校への熱き思いを知り、私も決意を新たにしました。自分の至らなさに反省しておりますが、最後の同窓会役員として活動できました事はとても嬉しく思っています。



母校の閉校と同時に県立大学の同窓会への継続の要望はしておりましたが、平成16年度からの加入はとても難しいのではと大変心配しました。こうして無事に移行できまして、県立大学の同窓会会長はじめ役員の皆様のご苦勞に感謝しております。今後は、県立大学同窓会会員として一層の協力をしていくつもりでおりますので、どうぞよろしくお願いたします。

HOT MAIL 私のこの頃

<福岡県立保母養成所>

養成1 渡邊 エロ

公務員（保育所）退職後10年主婦業に専念、古希を迎えました。交通事故の後遺症に悩まされつつ、人生最後の思春期を生き抜こうと心を燃やし始めました。関係者の皆様、お世話になります。ご苦労様でございます。

養成3 村上 百合子

子育ても終わって夫と二人暮らしの生活になってもう五年過ぎました。その間、今まで行けなかった海外旅行や国内旅行に出かけています。退職後は週一回の中国語教室に通い、生まれ育った中国（旧満州）を訪れ旅を楽しんでいます。絵本に関心を持ち、若い保育者に良い絵本の紹介をしたり、文庫活動に関わったりしています。保母養成所時代から親しかった二人の友人を癌で失い、学生時代を語る友も残る一人となり寂しくなりました。母校の発展をお祈りしています。

養成3 宮原 千恵

この頃専業主婦がしてみたいと思うこともあります。保育園を辞めたらぼけるよ、と言われやっぱりぼちぼちするかと毎日出勤しています。仕事があるのは有り難いことだと考えるようにしています。

養成3 松坂 澄子（前田）

いつもお世話になりながら、失礼ばかりですみません。東京ー京都ー津（37年余り）遠い地に来て、つい疎遠になり、今回もうっかりしておりました。私が留守している時にお電話頂いたようで申し訳ございません。年と共に弱さもあちこち出ておりますが何とか守られて日々感謝しつつ過ごしております。福祉との関わりは唯一、ケアハウスや介護福祉施設のボランティアをさせていただいております。その内、そこでお世話いただく事と思いますが、今出来る事一つでもといった気持ちです。お返事が遅くなっておゆるください。

養成5 高橋 和子

暑い毎日が続いておりますが、皆様にはお変わりなくお過ごしのことと存じます。私も元気で毎日を楽しみ過ごしております。主人と一緒に民謡をならったり大きな声を出して歌うことはとても体によります。県立大学の御発展を心より祈念致します。

養成5 黒岩 和子

北九州市ファミリー・サポート・センターに勤務しています。子育て支援について前向きに取り組んでいます。

養成5 金子 タツエ

民生委員・児童委員として、地域住民のため微力ながら活動しています。同窓会にはどうしてもいけず残念です。

養成5 佐々木 幸江

シルバー手帳をもらって半年、主人と植物園へ行って、フリーパス。喜んでばかりではありません。町世話人として6年、地域の為働いております。又老人福祉の為ボランティアもしています。高齢化社会、元気でお互い支え合っていきたいと思っています。

養成7 村上 幸代

60歳を越えて退職したら何が残るか少し不安な頃になりました。昨年から地元のベートーベンコーラスに参加し、1

週間に1度2時間ほどしっかりと背を伸ばし声を出してストレス解消をしています。昨年はミサ曲ハ長調を、今年は7月6日新日本フィルと共にベートーベン・ミサ・ソレムニスニ長調を150名のコーラス、4名のソロと大ホールで熱演、歌うことの楽しさを満喫しています。8月5日は監査何度経験してもあまり歓迎できない気持ちです。御盛会をお祈りします。

養成9 真野 征子

残暑お見舞い申し上げます。保母養成所を巣立って早42年、長かったような、あっという間であったような、中国の古典にある「邯鄲の夢」のような心境です。42年の間には、色んな資格取得に挑戦したり取れた資格で再就職してみたり、ボランティアに取り組んだり、夫の転勤に付いて回りながら子育て学校のPTA活動等々経験しましたが目下の所脳梗塞の後遺症で痴呆・四肢麻痺の87歳の老母の介護に関わっています。介護というのはやってみなければ分からないところが多く、母の介護を通して自分の老いの姿を切に考え…「老いてからでは遅すぎる」を実感して今、何を為すべきかを模索勉強しているところです。

養成9 黒羽 トミ子

勤務先：横浜市鶴ヶ峰コミュニティハウスを平成13年3月定年退職しまして、現在のところで3年目になります。

養成9 野間口 美智子

退職して3年になります。現在は「瀬板の森」という自然遊歩道を1時間位かけて歩いています。鳥の鳴き声や草花、自然はいいですね。

養成9 山脇 光子

調剤薬局を手伝っています。薬局に飾る花を見て、患者さんがとても喜んで下さるので、嬉しく思います。一人暮らしや老人の方々の心の中にあるものを少しでも聞いてあげることが出来たらと思っています。

養成9 大木 正子

2002年3月に退職しました。現在はのんびりと趣味生活です。足の膝を悪くしたので、それと上手に付き合っていると思っています。誘ってくれる人があればどこにでも出かけています。外国でも。（英会話、カラオケ、コーラス、絵手紙、ウォーキング、旅行、何でもやっています。）

養成9 大塚 紀子

◎県の音訳“さわらび”に所属しています。余り活躍出来ていませんけど…。

◎40年前の、かつての盲学校の生徒さん（今はおじさん、おばさん）に野球大会、卓球大会、九点協orエスペラント等でそれぞれ、2、3の方々とお会いできているのが何よりも楽しみです。（当方、オババアさん）

◎『世直し』が必要ですね、何もかも。斯くいう私が一番悪い？…か。後輩諸氏、基本に忠実に頑張ってください。

養成9 工藤 美智子

養成所を卒業して4年間、福岡市堅粕の私立堅粕保育園に勤務。公務員の主人と結婚後は転勤族で各地を3～5年ごとに移転しました。昭和53年春に太宰府に居をかまえ、30年近くになります。太宰府に移ってからは、市立の保育所に嘱託や臨時保母として勤め、現在も早朝のパートAM7:00～10:00の3時間五条保育所でお世話になってます。日舞の名取をとり、師匠の所へ稽古に通うため、「自分のことは自分で…」という思いで身体の元気なうちは働くつもりです。これからもよろしく。

養成9 中島 和子

ご無沙汰しております。幹事ご苦勞様です。お世話になります。私は定年退職後現在はパート職員として長年お世話になった保育園でつとめています。孫が男の子2人(小2、と2歳)います。元気に毎日忙しくすごしています。今回はどうしても出席できずに申し訳ありません。みなさんよろしくお伝え下さいませ。

養成9 古賀 由美子

平成14年3月に稲築町立保育園を退職。一年間家庭にいましたが平成15年4月から飯塚市立幸袋幼稚園に園長として就職しました。全くはじめての幼稚園の勤務で不慣れのためとまどいも多いのですが元気に頑張っています。

養成11 中村 春海

8月はお盆で、商売も7月から大忙しになり、毎年の連絡も気が付いた折には返事が期限切れとなっており、申し訳ありません。今日ふと机の上で、あ、今年も忘れていたと気づき、投函いたします。何か書こうとすると、見てすぐ出せず、そのうち忘れてしまっています。失礼いたしました。

養成11 小園 ミヤ子 14年4月1日 退職(福岡市)

養成11 片岡 桂子

幼稚園、保育園、児童保育所と働いてきましたが、57歳にてすべての仕事から離れました。只今は、ただ、ただ生きることを実感しています。61歳です。元気です。今後とも御活躍の程祈っています。

養成11 山田 喜代子

結婚を機に故郷を出て(年1回は帰省しています)、早くも30年近く経過しました。近所の子ども達を集め、昨年より書道教室を自宅で始め、これから私のライフワークとなろうかと思えます。学んだ児童福祉が生かされて楽しい毎日をごしております。

養成13 後藤 敦子

学生時代の思い出は、一生の宝物です。28年間の保育現場での仕事も、我が人生の楽しい日の思い出として大切にしています。

養成13 清水 絃子

36年間の勤めに終止符を打ち、現在は孫にかかりっきりになってしまいました。近頃の胸が痛む事件には、大人の責任を痛感させられますね。子育てに関わる仕事をしてきたのですが、社会全般の価値観の多様化で、個性と自己中心との「はき違え」が目にあまります。やかましおばさんでまわりの子ども達に関わりたいたいと思っているこの頃です。エネルギーがいりますね!

養成13 高山 芙美子

60歳も目前、静かに暮らしたいのですが、子どもがまさかの大学5年生(?)。まだ仕事しています。(サービス業)夏休みの土・日はどうしても休みがとれません。皆様よろしく。

養成13 中村 信子

2003年10月26日、福岡市で同窓会をする。23人集う。保母養成所を卒業して40年振りにあう人が何と多い事だろう。「えっ誰だっけ?」名前を言えない人も数人。しかしその当時、青春の時間がかえて来て嬉し涙を流す人もあり。出会えた事、出会えた時間に感謝いっぱいだった。保育士の仕事を退職して好きな事をやっている人も多かったが、まだまだ続けている人も数人。私も現役でやっている今、健康である

事、職場があること、来てくれる子どもたちがいること、その子どもか達からパワーをいっぱいもらっている事にもあらためて感謝の日でもあった。すべてにありがとう。

養成15 松田 和子

保育士から寮母、そして今は在宅介護支援センターに在職。介護福祉士の資格を得て、今だに勉強を強いられている毎日を過ごしています。

<福岡県社会保育短期大学>

社保短1 大垣 京子

ずーっとMSWで今日まで働いています。

社保短3 進 久美子

H14~開園しました保育園に就職しました。50歳を過ぎて主任としての立場での採用です。私立です。クラス担任もしています。4才児14名、5才児15名、計29名をパート保育士の方と2名で保育しています。とにかく忙しいです。園便り作成、行事進行、何でも有りの園です。トイレ掃除もしていますよ。只今、59名の園児がいます。子ども達3名は、独立1名、半独立1名、学生1名(28才)です。

社保短3 谷口 文子 北九州市立 折尾保育所

社保短5 廣田 悦子

勤務先 学校法人 実教学園 淵上医療福祉専門学校 精神保健福祉士養成科 専任教員
いつも会報を送って下さってありがとうございます。教員になって6年目、いつも同窓の先輩・後輩にお世話になっています。感謝です。

社保短5 加生 ふみ子

人生半分過ぎました(51才)。一番下の子が保育科に進むそうです。いろいろ口出ししそうですが怖い先輩にならないように気をつけましょう。私は転職というのでしょうか、体操の教室を開いて10年になりました。朗読も始めて10年、11月30日ホテルでお話コンサートを催します。これから、人生後半の花を咲かせようと思っています。

社保短7 山本 寛子

大学4年、大学1年、中学3年の子どもの就職、受験に頭の痛い日々を送っています。そろそろ自分のライフプランも立てなくてはと考えています。

社保短7 松浦 尚子(大月)

福祉行政の現場に就職して25年、改めてもう一度勉強してみようと思立ち、通信制の専門学校で学び、平成15年の社会福祉士国家試験にチャレンジしました。何とか合格出来ほっとしています。あと、定年まで10年と少し気力、体力保ち続けられるか、不安ですが、一年一年を大切にしていきたいものです。

社保短7 岡本 礼子

前原市社会福祉協議会でパート身分(6ヶ月の期限付き)配食サービスを4年位やっています。お弁当を配るだけですが、家族間のこと、経済状況など諸問題が見えてきます。ホームヘルパー2級の講習を昨年受けましたが、実習はほとんど役に立ちません。私に今何ができるのでしょうか?

社保短9 洪田 雅子

6年間の鳥取生活も来年3月までとなり4月より大分県佐伯市に転動します。主人は一足先に単身赴任中です。

社保短 9 加藤 雅子

保育士の仕事を北九州市福祉事業団の保育所で続けています。大変なこともあるけれど、自分の好きな仕事を元気に続けられることに幸せを感じます。

社保短 11 棟近 葉子

現在は、(財)ベターホーム協会という料理教室でスタッフとして働いています。教える対象が幼児から大人になりましたが、ベースとなる「優しさや気配り、ほめること」は変わりません。1日中立ちっぱなし、働きづめの為、体力作りにプールにも通うようになりました。いずれは自宅で料理教室を開きたいと考えて、ご近所のお子さんに安全・安心なお菓子を食べてもらいたいと手作りのお菓子等も販売しています。毎日を楽しんで過ごしています。

社保短 13 有徳 まゆみ

高2, 中2, 3歳(孫ではありません)の3人の息子に囲まれて、仕事に子育てにと髪を振り乱し化粧もせず、日々頑張っています。

社保短 13 後藤 直子(濱崎)

短大卒業して5年間は幼稚園に勤務し、縁あって結婚し、18年目を向かえています。子供は高校1年生、中学1年生、小学1年生と3人姉妹です。昨年は初めて受験生の親となり、改めて人生というものを考えさせられました。まだまだ、子育ては続きますが、末娘のあどけない笑顔にはげまされながらがんばりたいと思います。現在は主人の不動産の仕事の手伝いでお店の窓口に座っております。

社保短 13 内田 美恵

現在の職場に配属されて8年目になります。それまでとは違う種類の仕事をするようになって、この頃、やっと慣れてきたなーって感じです。歩みののろい私ですが、10年後もこんな感じかなのかなあって、今から思っています。やれやれ・・・未だ一人者ですが、いつか(?!)ステキな人が現れてくれることを祈りつつ、これからの毎日を頑張ろうと思っています。

社保短 川村 佳奈子(塩屋)

子育て真っ最中です。(小5, 小3, 小1, 年中, 3才)下の子が上の子を呼ぶとき「みんなー」と声をかけます。兄弟が多いからでしょうね。

社保短 15 田中 由紀子(向居)

芦屋郵便局在勤5年以上になるので、ぼちぼち転勤があるかも

社保短 15 谷川 由美子(山口)

平成13年4月伊万里養護学校より北部養護学校に転勤。

社保短 17 佐藤 直美(戸高)

地元の高千穂社協に勤めて15年経ちました。そこに就職して2年目に結婚しましたが、なかなか子供に恵まれず仕事に専念するかーと思い、社会福祉士と介護支援専門員の資格を取り、ケアマネージャーをやっていたら妊娠!!今年2月1日に待望の女の子を出産しました。現在育休中で、夫婦で老体にむち打ちながら子育てをやっています。子供ってパワーありますね。

社保短 17 石橋 久美子(中津)

卒業して畑違いの気象庁に就職し、結婚、出産と経験し現在奄美大島に転勤して来ています。仕事と子育て家事に精一

杯の毎日でしたが、こっちに来て二年目。海と山々に囲まれたのんびりした生活と恵まれた環境の中、子供達も音楽と野球に浸り私もやっと自分の時間を見つけては楽しんでおります。短大時代の友人とは年賀状のやりとりが主ですが、お互いがんばっているなあと、いつか会いたいねの気持ちがあり、たぶん会えば楽しかった田川の二年間の話に花が咲くことだと思います。会報が届くと、同期生の名を探しなつかしく読ませていただいています。そのうち会えることを楽しみにあと一年半の奄美の生活を満喫することにいたします!

社保短 19 石井 良江(花井)

平成15年3月末に結婚し、すぐに妊娠しました。12月6日出産予定です。体調が悪く妊娠5ヶ月で退職しました。今まで働いていたので家にいることが苦痛(笑)です。しかしまあせつかくのマタニティライフ、好きなことをして楽しく過ごそう。産んでみないとわかりませんが、できることなら産後1年くらいで働きたいです。

社保短 19 岐部 みか(原口)

8才、6才、4才の男の子がいます。騒々しい毎日です。普段は自由な時間がほんの少しできましたが・・・。夏休みは悪夢でした。自由きままな短大時代がとてものつかしくもう一度戻りたい!!

社保短 19 小野 久美子(郡山)

1999年に一人息子を病気で亡くし、今やっと落ち着きを取り戻してきました。念願の2人目が今年12月下旬頃生まれる予定です。無事に産まれる様、毎日をおとなしく生活しています。女の子だといいな・・・。すっかり立派なおばさんになったけど、それなりに幸福な毎日を送っています。

社保短 19 宇越 郁子(曾田)

看護師になって6年目、精神科で働いています。精神科ソーシャルワーカーを夢見ていた社保短を卒業した頃の私とは大分かわりましたが、職種は違っても精神科に関わるという最初の目的を果たせたことは良かったと思います。子育てをしながら、年の離れた友だちと一緒に看護師を目指してがんばれたのも、社保短の頃の良い思い出があったおかげでした。こどもたちの成長も楽しみながら、これからも社保短のことをいつもおもいながら、すごしていきたいと思っています。

社保短 21 濱田 英子(佐々木)

昨年6月より、岡垣の小学校で学童保育の補助として頑張っています。専業主婦として10年弱のなまった身体と心に喝を入れるべく、日々奮闘中です。

社保短 21 村尾 裕子(西村)

出産、復職、保育園探し。そしていくどかの引っ越し。やっと落ち着きました。この度の武内先生(美術部だったので)の追悼の記事にちょっとさびしさを感じています。絵画と陶芸のあたたかさを教えて下さった先生。子供と美術館に行くのが、私の楽しみ(まだ幼いので、夢ですが)と年賀状にお伝えしたかったです。

社保短 23 小畑 麻寿美

医療事務の仕事をしております。独身です。同窓会のお仕事お疲れさまです。伊田の町がとてものつかしいです。

社保短 25 辻 健次 医療法人ト昌和会見立病院勤務

社保短 25 福永 理恵(永光)

主人が熊本に転勤になり、10年間勤めた北九州市福祉事業団を今年3月で退職しました。専業主婦となりのんびり

過ごしています。

<福岡県立大学>

県大1期(社会) 本田 香織(山本)

8年間のお付き合いを経て終止符をうつべく結婚致しました。自分自身何も変わる事なく、仕事も続けておりますが、仕事と家事、家庭を持ち、仕事を続けられる女性の皆様に感心させられる毎日です。色々な理由で働いておられる方、好きで働いておられる方様々ですが、女性は本当大変です。今はまだまだいち妻ですが、ゆくゆくは母・・・。色々な役割が待ち受けています。考えれば全く自信がありませんが、自然のなりゆきにまかせるしかありません。まだまだひよこ。新たな自分が発する第一歩。めざすは理解し合える夫婦です。

県大1期(社会福祉) 田原 久美(井上)

夫の自営を手伝いながら、来年小学校入学の長女の成長を楽しむ毎日です。

県大1期(社会) 松永 郁子(富崎)

卒業後、福岡市城南区の老健「いこいの森」の事務局員として就職、H15、4月まで8年間勤務しました。結婚して5月から大阪にきています。今年はケアマネジャーの受験に挑戦します。社会科1期の皆さんお元気ですか？

県大1期(人間形成) 竹中 順子

昨年7月青年海外協力隊で、ブルガリアへボランティアに行っています。2年間の任期のため来年しか帰国しません。

県大1期(人間形成) 田平 美和(谷本)

卒業後、地元の鹿児島に帰り就職しました。4年ほど検査センター等で働き、2年前に結婚しました。現在は自宅に居りますが、資格等を取り、両立できる限りまた仕事をしようと思っています。

県大3期(社会) 足立 英之

卒業後、株式会社イズミ(ゆめタウン)に就職し、まる4年勤務しました(総菜部門で)が、もっと人と深く関わる仕事に就きたくて、平成14年3月に退職し、半年間保育士試験の勉強をして、平成14年10月に大阪の児童養護施設の指導員として働き始めました。3才~18才までの親と一緒に暮らせない子どもたちが入所しており、毎日子供たちのトラブルに巻き込まれながらも怒ったり笑ったり楽しく働かせてもらっています。卒業してからも年に一度以上は福岡に行き、友だちと遊んでいます。今年来年あたりでまた友だちの結婚式に呼ばれたら遊びに行けるかなと期待しています。僕自身の結婚についてですが、結婚願望はすごく強いのですが、肝心の相手が見つかりません。今のうちにせつせとお金を貯めて、いつか派手婚を開いてみんなを驚かせてやろうとひそかにたくらんでいるのですが・・・。大阪に来る際には是非遊びましょう!!学生の頃みたくお酒を飲んで調子に乗ってはじけたいものです。僕はまだまだ若いですよ!!

県大3期(社会) 浅野 佐智子(豊福)

平成15年1月に長男出産。しばらく育児に専念するつもりです。

県大7期(人間形成) 永井 恭子 現在大分市にて就職中。

<福岡県立保健婦養成所>

保養1期 牛島 慶子

心臓が悪く(40才からずっと内服薬が切れません。)仕

事は平成元年に退職しております。他に自律神経性の呼吸不全がありまして、平成元年に田川市猪国 大法山病院アパートより長女が大卒後仕事について、マンションに住み、近くに連れてこられて現在に至っております。福岡に来ましてすぐに役員の同級生から交代を依頼され時々出席しましたが、若手でも71才です。私の方が交代をと思っていますが、最高齢の人は80才でどうにもなりません。今後、体調によっては同窓会役員会への出席は田川までは行けないかもしれません。もうすぐ最年長の女の子の孫も受験で国立大学の工学部ですので緊張しています。

保養1期 中山 綾子

皆様、お変わりございませんでしょうか。養成所時代の事が懐かしく思い出されます。もう少し健康で長生きしたいものと、気ばかり焦っております。

保養2期 古川 富美子(鶴田)

年令70才の大台にのりました。ですが毎日元気に過ごしております。勿論、足 腰 膝は痛んでおりますが。どうぞ皆様によるしくお知らせ下さい。若い後輩の方々の今後のご活躍をお祈りしています。

保養2期 板井 美恵子

昭和28年福岡県立保健婦養成所を卒業 31年になります。主婦専業となり、高齢の姑の為、寝たまま一人で使える女性尿器を考案。その後皆様の要望を入れ、男女尿便器 シーラクを作りました。(白ばら21号、25号に掲載)高齢化の今日、1人で使える排泄具は社会のニーズです。発明品は、試作品作り、特許登録、メーカー探しが必要。人々の要望は、男女が1人で好みの形で使って、洩れず、容器は洗浄不用、美しく枕横にも置ける、男女の尿、便器です。また、第2のトイレとなるものです。それを考案。厚生大臣賞、その他特賞を受賞、日本の実用新案、意匠、商標(シーボックス)。中国、韓国、台湾、アメリカの特許権等7つの権利を獲得しました。現在、その製造、販売メーカーを探し中です。皆様の御協力戴ければ有り難く思います。

保養2期 荒木 アヤ子(田中)

福岡県立大学同窓会の誕生おめでとうございます。前、同窓会長本川先生の前席をつとめさせて頂いておりました頃を思い出し、筆をとっております。現在、高齢になりましたが、現在も福岡県地域精神保健協議会の職を頂き、地域の活動へ参加させて頂き、感謝の毎日を過ごしています。

保養2期 本川 真弓

昭和46年から保健師の教育一本で現状までまいりました。その間、専修学校での教育13年間、短大専攻科・大学での17年間です。17年3月には卒業出来るかな?と思っています。その時は、生まれ故郷の筑豊で旧友達と楽しく過ごしたいと思っています。

保養4期 為田 久枝(横内)

今年度までと思いながら、母子保健相談室で週2日(1日4時間)働いております。妊婦さん、乳幼児、お母さん方と育児のこと、健康な生活の為など、楽しく働いております。

保養4期 八坂 シヅ子(大久保)

退職後思わぬ大病で通院生活をしている昨今ですが、改めて医療、看護のシステムの進みには驚くばかりで、今後ますます変わるであろう医療、看護の仕事は大変だとつくづく思い、後輩の皆様にガンバレと頭を下げている者です。

保養4期 神谷 トシ子

H8年9月に八幡東保健福祉センターを最後に北九州市を退職して早くも10年になります。2年前よりボランティアで親類の遠距離介護をしています。(自分の生き方を考えさせられます。)現在はフリーで公民館等で健康教育の講師をしていましたが、介護の為辞めました。若松の特別養護老人ホームの評議員 北九州市介護保険認定審査会委員 ケアハウスあいおいの健康相談役 小規模作業所「まどか」理事など、いろんなところで人生勉強をさせていただいています。

保養4期 坪井 妙子(三次)

六本松での生活は心の古里としていつまでも残っていますが、新しい形の大学として、当時私達が望んでいた事がやっと現実になりました。保健師の仕事を卒業し、その後短期大学非常勤講師としてまだ細々と頑張っています。もうこれも卒業しようかと考えながら…でも大学の課程コースで親と子の教室に関わり、親の悩み、子育ての楽しさを味わっていると離れたいものがあり…健康が続く限り、思い直している昨今です。

保養4期 飯川 貞子(片山)

まだ現役で在宅介護支援センターに勤務しております。保健師としてまだ、70才にして働ける幸せを感じています。

保養4期 木下 和代(中村)

元気に春はお花を見に、秋にも紅葉にと思っています。

保養4期 柳 康子(卜部)

前略、私は数年前より体調をくずしてリハビリ中です。今後も出席できるめどは立っておりませんので、同窓会の会員をご辞退させていただきます。このようなご無礼をお許しくださいませ。私の気持ちのしるしですが、ご寄付をさせていただきます。よろしくお願ひ申し上げます。

保養5期 南 アサノ(森)

5期生の皆様 お変わりございませんか。今年の夏は、殊の外お暑うございました。9月に入ってやっと体を動かそうという気持ちになって、庭の花の手入れをしたり、身辺整理をしたりして過ごしております。時々看護学校に行つて若い方からパワーをいただいております。皆様、お元気で過ごさし下さいませ。

保養5期 山本 愛美(萩尾)

38年間公立学校の養護教諭として勤務し、定年退職いたしました。現在は、好きな趣味にはまり毎日を過ごしています。

保養5期 土居 咲子(緒方)

喜寿を迎えた主人が、まだ内科医として息子と一緒に現役で地域医療に従事していますので、私もまだ雑用に振り回され多忙な毎日です。でも、その合間を縫ってスイミングにて、水中エアロ、ウォーキングと何とか健康を維持しております。今年は元気で古希を迎えそうです。心中は古希とは思っていませんけど…。

保養5期 中村 淑子

役員の皆様、色々とお世話、ご苦勞様でございます。退職して10年近くになります。元保健婦の名に恥じないようにと、食事、運動、睡眠には気をつけている積もりですが、なかなか思うようになりません。今のところ、大きな病気もせず、毎朝のウォーキングとラジオ体操、週2回の水泳と時にトレッキング、民踊とフォークダンスで体を動かし、英会話、絵手紙、パソコンで頭の体操しています。大学の同窓会に編入させていただき、会誌を通してたくさんの方々の方々の人生経験

等を拝見させていただくのを楽しみにしています。ありがとうございました。

保養6期 舍川 ミヨ子(松尾)

皆様にはお変わりございませんか。私、趣味を楽しみながら元気で頑張っています。長男に孫2人(中学1年、幼稚園年長組)長女に2歳児、11月4日分娩予定の誕生を楽しみに待っている今日です。

保養6期 太郎丸 澄子(五十川)

定年退職後、嘱託として7年間 67才まで働き、その後は自由な生活を満喫。登山では、深田久弥の日本百名山、九州・新九州100名山(計127)、宝満山1000回を完登し、今年12月古希を迎えます。又、音楽が大好きで公民館のコーラスとピアノを練習、楽しんでます。孫も3才となり、可愛い盛りです。今、健康で幸せを実感しています。

保養7期 猪俣 誠子(須山)

退職して7年になります。99才の父を自宅で介護しながら、「心の電話」の相談員として週1回働いています。

保養7期 八尋 敦子(中村)

役員の皆様、いつもお世話になります。70才ちかくなるとあちこちにガタが現れますね。姑と主人と三老人同士で身を寄せ合つてどうにか生活しています。たまの孫の守りも老体にはこたえます。でもあちこちの級会だけは出席しています。湯布院での級会を楽しみにしていま〜す!!今年主人が入院したり、娘の産看病などで少し体重減少になり、スマートになりました。しわとしみは取れません。会う日までお元気で。

保養7期 瓜生 キヌヨ

昭和61年3月に飯塚保健所(現在の嘉徳保健所)を退職し、昔のままの住所で元気に楽しく過ごしております。昭和33年頃の養成所を思い出し、懐かしくもう一度お会いしたいと願っています。

保養8期 牧野 英子(北)

9年前に40年近くの勤めから解放され、今では家庭にあつてひたすら畑にゴーヤ、アロエ、ヤーコン等々の健康野菜を栽培して楽しんでます。今のところは健康ですが、これから先はわかりません。皆様方もくれぐれもお身体に気をつけてお励み下さい。尚、同窓会のますますの発展をご祈念申し上げます。

保養8期 折式田 芙巳子(奥村)

平成10年に大田区役所を定年退職し、その後非常勤で保健室に元気に務めさせていただいています。年はとりましたが、気持ちは少しも変わりません。しかし、体力の限界を感じる今日この頃です。

保養9期 佐々木 ミヤ子(曲淵)

福岡市市民福祉サービス公社 嘱託職員として6年間勤めましたが、平成16年3月31日に退職。現在、高齢者、障害者の生活支援のボランティアを細々としながら、自分の生き甲斐活動は何か考えながら生活しています。最後まで寝たきりや痴呆にならずに生きていけることを願ひながら、毎日の生活を謳歌しています。

保養9期 双原 公美(矢野)

退職後は、3年間ほど県庁の健康相談に行っていました。その後は主婦業に…現在は地域の福祉委員として、世話係をしています。

保養10期 箕輪 尚子(小山)

産業保健の場で仕事を続けてきました。現在もソニー(株) 信越化学(株)で週2日づつ仕事しています。臨床心理士の資格を得て、精神保健を中心に仕事しています。日本の労働の場の健康問題は、大きな変化をしまして、長く仕事をしてきた者として、大きな興味を抱かされます。元気で仕事を続けたいと考えています。

保養10期 平岩 茂子(武松)

保健所で産休要員で働いています。

保養10期 高橋 紀子

2000年1月に37年間勤めた電力会社を定年退職しました。還暦を過ぎて思うことは『健康が第一』です。現在は週1回 菓子メーカーに保健師として勤めています。また、体力維持のため週1回3B体操クラブに通っています。

ある保養卒業生

私は福岡県立大学卒業生ではなく保健婦養成所卒業生のため、福岡県立大学の同窓会に入会することをためらっていません。保健婦養成所卒業生は同窓会から、除外されては如何でしょうか。

<福岡県立公衆衛生看護学校>

公看11期 大塚 順子(原口)

学校を退職して5年たちました。今年は小学校へ年10回新人の話し相手(研修指談員)として行っており、若い人の“気”をもらっているところです。母が87才で元気でいますので、へこたれることは出来ません。

「学生さんへ」

今は大変厳しい社会です。自分をしっかり見つめて社会勉強をし、世界へはばたいてくださいね。

公看11期 新谷 みな子(室井)

昭和38年4月から平成7年3月まで、小中学校の養護教諭として勤務しました。現在は孫の守りにおわれています。

公看11期 中尾 芳江(多賀谷)

養護教諭37年間仕事をして2000年3月退職し、5年目になります。やっと保健師の免許を現在使いながら、訪問指導の仕事年間25日ぐらいしております。やっと本来の免許を使用しているという満足感を味わっております。あとは毎日が日曜日です。

公看11期 新海 美恵子(橋口)

県立高等学校養護教諭を退職して早3年目です。1年目は何にもしない自分にこれでいいのかしら…。まだまだ余る体力にとまどっていましたが… その後はグランドゴルフ、登山、フラワーアレンジメント、旅行、民生委員、社協のお手伝いと、カレンダーの予定はびっしりです。毎日今のところ風邪を引くこともなく、元気に高齢者や地域の方々退職後の毎日を楽しんでいます。この度は、県立大学同窓会になり、大変喜んでます。御発展を祈っています。

公看11期 水田 幸子

退職し、現在 市の保健センターの臨時職員として、週一回 所内健康相談に従事しています。

公看11期 香山 充子(香山)

現在、65歳、退職して5年になります。保健婦の資格のおかげで28年間良い保健婦活動ができて感謝しています。

基礎教育がしっかりしておくこと、とても大切に思います。ささやかな生活が支えられ感謝です。25歳の娘を胃癌で亡くして悲しみ深いものです。娘の猫をかわいがって遊んでいます。趣味(バイオリン、海外旅行、写真等)を楽しんでいます。後輩の皆様方の益々の向学心と努力を期待しています。

公看12期 後藤 智香子(岩本)

2年前に築上西高校を退職し、現在は趣味で以前からやっていた茶道を自宅でやりながら多忙な毎日を過ごしております。今回 県立大学同窓会の方へ加入したことを大変嬉しく思っております。

公看12期 久米 静江(山下)

昨年(H15年7月)動脈瘤の手術を受けました。1年経ちようやく体調を取り戻しつつあります。介護保険の審査委員をしていますが、健康もさることながら錆びついた頭には限界かなと思っています。

公看12期 松本 初子(田中)

平成14年3月福岡県筑紫保健所を最後に定年退職し、現在福岡県社会福祉協議会で一般学生、介護関係者のための介護実習普及事業に取り組んでいます。

公看12期 深川 敬子(益田)

社会福祉法人敬愛園特別養護老人ホーム「仮称：サンシティー博多の森」を建設中です。平成17年7月頃開設予定です。就職先としてご検討下さい。

公看13期 江口 康子(瀬川)

公衆衛生看護学校を卒業して40年も過ぎたかと思うと感慨深いものがあります。子供も独立し、夫婦二人だけの生活になり、家事の他は好きなコーラスや健康のための体操をしたり、日々楽しく元気に過ごしています。時々99才の母の介護に福岡に帰ることもありますが、お友達にお会いすることもなく、あわただしく帰ってしまっています。幹事さん、お世話様でございます。

公看13期 牟田 斉子(亀田)

平成15年3月31日退職し、現在は町役場の臨時(産休代替)として勤務したり、佐賀短大の非常勤講師として若者と一緒に勉強しています。夫も定年退職しましたので、暇をみつけて海外にでも遊びに行こうと思っています。楽しく過ごせればと思います。

公看14期 南 里照子

平成15年3月 無事保健所を退職することができました。37年間という長い間、心身が健康だったことに感謝です。現在、結核予防センターで産業保健に携わっていますが、気力、体力が勝負です。帰りは天神のきらめき通りを歩き、残りの若さを保っていますヨ!

公看14期 榎戸 初代(宇山)

平成15年3月末、北九州市を定年退職。現在は、北九州市職員保健室に勤務。看護専門学校講師をしています。

公看14期 伊藤 美絵子(酒井)

58才で福岡市立高宮中学校(養護教諭)を退職。現在、民俗学の勉強を始めています。

公看14期 木下 チヨ子(荻原)

福岡市役所を10年前に退職し、現在家事に専念しています。四季折々の野菜作りと趣味の踊りで過ごしています。

公看14期 伊藤 久美子(藤井)

夫の家業を手伝っていますので、今だに企業専従者で何やかやの雑務をこなしています。二人の子供はそれぞれが独立。中学校や高校から家を離れていましたので、家離れがエスカレートしてUFOの如き存在です。土いじりを楽しんでいます。カトレアが咲くのが最大の楽しみです。

公看14期 溝尻 道子(松崎)

今年度だけ、ピンチヒッターで出身高校の非常勤の仕事をしています。解剖、生理、疾患まで勉強のやり直しで、老化した頭が悲鳴をあげています。

公看14期 井ノ畑 タツエ(新谷)

定年退職し、3年目に入りましたが、元気に過ごしております。不定期ですが、BOOCS情報センターでのヘルスセミナー、クリニックでの事後フォロー等仕事をしています。

公看14期 室谷 郁子(林)

1999.3.31に退職。家庭に入り、専業主婦をしています。3人の子供も独立、夫婦2人暮らしの静かな生活です。

公看15期 釘本 洋子(江口)

世田谷区役所在宅サービス部在宅サービス課勤務中。80万区民の介護予防対策の推進及び計画に携わっています。今年までで無事定年を迎えます。

公看15期 山内 恭子(長澤)

57才で退職し、自宅にて8月より孫を預かって昼間だけ面倒をみています。35年間働き続けてきて、気候の良い日々をのんびりと家で過ごせる喜びもしばらくおあづけとなります。でも可愛らしい年頃の孫と過ごせることも無二の幸せかもしれません。感動と感謝の日々を送りたいものと切に願っています。同窓会のお世話をさせていただく方々に心より感謝いたします。

公看15期 内尾 光子(小俣)

H16年3月末、小倉北区役所を最後に北九州市37年間の保健師生活にピリオド(定年退職)。H16年4月1日より消防局保健師として職員健康管理に3年間。フレッシュな気分です。(囁託です。)

公看15期 山下 妙子(村田)

現在61才 現役をリタイヤする年代になりました。当時、保健婦、養護教諭の仕事がみつからなかったので助産師になり、30年勤務しました。今は、キャリアを生かし高校で母性看護他を教えています。先輩や後輩の方々に助けられてここまで来ました。同窓会で顔見知りの方、同級生にお会いするのが楽しみです。県立大を出られた若い人の活躍も期待しています。

公看16期 石原 嘉子(甲斐)

3年前に産業保険師退職後は、時々健診機関で健診後のフォローのアルバイトをしています。

公看16期 外山 和子(畑)

社会保険健康事業財団神奈川県支部を今年5月退職しました。健康増進を願ってパワーアップ体操とウォーキングに精を出しています。

公看17期 宮地 フタミ(原田)

保健師として就職し、35年過ぎました。少々疲れ気味。

賞味期限がきているのかなと感じるこの頃です。9月18日で58才。長年「不惑の年」でありたいと希望しておりました。(??)

公看17期 福味 憲子(前田)

退職し、早3年を迎えています。週3回のスポーツクラブ通いと週1回の英会話に励んでいます。なんとか聞き取れる(全部ではありません)くらいになりましたが、会話となるとまだまだです。いまだに、自分には何が向いているか解らず、手探りで何にでも首を突っ込んでいく状況で、ほとんど家にはいることはありません。

公看17期 木原 さく子(吉村)

定年退職まで後2年です。地域の中で健康づくりをやりたいと思います。

公看17期 須堯 さち子(鬼束)

定年まであとわずかとなりました。早いものです。

公看17期 吉井 瑞枝(池辺)

現在57才、西部ガスの保健師として働かせていただいています。良い人材の方々、産業医、保健師スタッフと共に研修をしながら、社員の方々の健康に対する援助です。これは私のための勉強になり本当に有り難いことです。少しずつ、親の介護の問題もできていますが、最善をやってゆきたいと思っています。

公看17期 梶原 ヒサ代(田中)

今年3月、久留米医師会看護専門学校を退職しました。昭和44年4月星野村保健師としてスタートして35年の時が流れたこととなります。この数ヶ月、信じられない位スロウリーな生活を楽しんでいます。

公看18期 太田 弘子(松尾)

伊万里商業高校定時制養護教諭として6年になります。中学校で不登校だった生徒が定時制に来て、生き生きと学校生活を送ることが出来さまをみると、子供達の可能性を信じて気長に見守ることの必要を感じます。定時制の生徒達への援助をもう少し頑張っていこうと思っています。

公看18期 宇都 弘子(倉ヶ崎)

介護保険の創設と共に居宅介護支援事業所に移動になり、介護保険にどっぷりと浸っている毎日。ますます多忙になるケアマネ業務に定年が待ち遠しい気持ちです。

公看18期 猿渡 美智代

平成15年4月1日、福岡県朝倉保健福祉環境事務所に異動となりました。保健福祉環境事務所は平成14年9月、それまでの保健所と福祉事務所が統合された新しい組織です。今後、看護学部、人間社会学部各々の卒業生が、同窓生としてこの職場で働くこともあることを思いますと、新しい同窓会の成り立ちに不思議なご縁を感じます。新しい同窓会の今後の発展を祈念します。

公看18期 備後 由喜江(村上)

毎日、公私ともに多忙な日々ですが、楽しく充実した過ごし方が出来ることを幸せに感じております。仕事は、中途半端になろうとしてもボランティア活動(スペシャルオリンピクス)だけは、絶対欠かさず参加しております。いくつになっても常に夢を求めて生きていきます。

公看19期 中村 あけみ(松本)

53才で退職し、今のところ専業主婦に頑張っております。

す。最初は慣れない為に体調を崩し、やっと自分のペースができるようになりました。よろしくお祈りします。

公看19期 吉岡 博子(和田)

鹿児島市保健所で保健師(嘱託)として、乳幼児相談窓口を担当しています。時代の推移も感じますが、自分の出来るところで、子育て支援をしていきたいと思ひます。

公看19期 福永 恵美(笠原)

今年4月より小呂、玄界、能古島をかかえた西区保健センターで勤務いたしております。自分の子供と同年齢の若い保健師さんの方々がまぶしく頼もしく見えます。少子高齢化社会の健康づくりに役立つ人になりたいと願っています。

公看19期 西生 恒子

この度福岡県立大学同窓会への加入が出来ましたこと大変嬉しく思っています。私は後数年で退職という年になりましたが、忙しい中にも日々精進していきたいと願っています。事務局の方には何かとお世話になりますが、どうぞよろしくお祈りいたします。遠く離れておりますが、心より今後ますますの発展を願っております。

公衛看19期 坪内 君子(坪内)

平成13年九州共立大八幡西高等学校(男子校)を退職しました。現在、自由が丘高校(男女共学)になりました。

<福岡県立看護専門学校>

保健婦助産婦科1期 橋本 隆子(深見)

25年間勤めた長崎県を退職し、現在は、長崎市役所に勤務しています。50才過ぎて、テニスを習い、若い人にちょっと迷惑かけながら遊ばせてもらっています。友人より「年なんだから、怪我をしないように」と注意を受けています。運動神経、反射もにぶり、十分に走り回ることもできず、つくづく年齢を感じています。

保健婦助産婦科1期 山本 サエコ(中山)

現在、大阪府八尾保健所で勤務しております。就職(卒業)後、32年目を迎えております。府保健所は、H16年度より専門チーム制となり、感染症チームとして頑張っています。実家のある佐世保には年老いた両親の様子を見に帰省しています。電車で学校のあった近くを通る毎、あのころを懐かしく思い出します。先輩、後輩の今後益々のご活躍をお祈り申し上げます。

保健婦助産婦科1期 小野田 美智子(松尾)

福岡徳洲会病院に勤務しております。

保健婦助産婦科2期 本山 鶴子(山川)

保健師の仕事に従事し、25年過ぎました。忙しく働いています。同窓会にも出席できず残念です。私的な事だけど、一人息子も7月に結婚してホッと一息です。故郷には両親もいない為、つい足が遠のいていますけどみんなに逢いたいですね!!

保健婦助産婦科2期 菅原 孝子(梅崎)

毎日、主婦業に忙しくしています。主人が歯科開業医ですので、一応医療現場に携わっています。近頃は、精神的に問題のある患者が多いと頭を悩ませています。他の場所ではどうなのでしょう?少しゆっくり出来るようになったら旅行でもしたいねと言いながら、楽しみと健康の為に毎日のように仕事が終わってから、プール通いをしています。

保健婦助産婦科2期 梶原 博子

官庁を退職、民間へ再就職。病気、退職と目まぐるしく走り続けましたが、ようやく人間らしい穏やかな心豊かな日々を過ごしています。地域にも溶け込み、文学教室やスポーツ、職場関係のOB会等、楽しく充実した日々を過ごしています。

保健婦助産婦科2期 古屋 恵子(土橋)

この4月から、市町村保健師として長年従事していた、健康部門から教育部門(人権センター)へ異動となりました。「人権を守り、育てていく」と「看護の心」とは、共通のものを感じます。人相手の仕事の基本は「人の理解」と「人としての尊厳を保つ」とかなと改めて思うこの頃です。

保健婦助産婦科2期 井上 逸子

身体が不自由になり、ヘルパー等の助けを得て何とか生活しております。看護する側より受ける側となり、複雑な思いです。

保健婦助産婦科2期 小川 副代(黒山)

海の青さ、緑の田園風景、夕焼けの富士山を眺めながら、三浦の地で保健師として4年半になります。転勤後、しばらくは通うのみでしたが、地域住民への愛着が出て来て・・・。来春の転勤では、「涙々…」かと思いつつ、大変でも楽しい保健活動を目指したいと思っています。いつになっても思い出すのは、保助科の時の寮生活ですね。同窓会の益々の御発展を念じつつ。

保健婦助産婦科2期 安河内 節子(平尾)

現在、市役所で精神障害者の業務を担当しています。保健所から移管された精神保健福祉手帳や通院医療公費負担の申請などの窓口 ホームヘルパー派遣の業務です。孫が5才になりました。

保健婦助産婦科2期 野口 久美子(都留)

昭和49年4月に、北九州市に就職し、若さあふれる20代、花の50代、自分自身の生き方探しに突入しています。

現在、水巻町役場の健康福祉課で健康づくりの仕事をしています。住民のみなさんのパワーに支えられている毎日です。

保健婦助産婦科5期 清永 のり子(坂内)

昭和51年4月に地元の保健所に保健師として就職し、時代は変化を続け・・・50代を歩み始めました。40代、50代は可能性を上げられる年代と思って、諦めずに歩いていきたいと思う近頃です。家族から、「お母さんも大学出になったんやねえ」と励ましの言葉を貰いました。同窓会のご発展を願っております。

保健婦助産婦科5期 三苫 純子(塚部)

県行政の難しさを感じつつ、頑張っております。そろそろ自分のことも振り返り、第2の人生の準備も必要になったのかなとも考えることも多くなりました。皆さんとお会いしたいですね。

保健婦助産婦科5期 熊本 サチ子(中島)

福岡県に就職し28年目を迎えています。6度目の異動で現在、筑紫保健福祉環境事務所です。息子2人は成人し、上は就職 下は学生ですが、共に親元を離れており、我が家は夫と夫の母と私の大人ばかりの3人生活となりました。近場の温泉めぐりが楽しみとなっています。皆さんと会って昔話に花咲かせたい年になりました。

保健婦助産婦科5期 井上 幸子(堀江)

筑紫野市役所に勤めて27年目に入りました。特に自覚症状もないまま「更年期とはおさらばよ」と内心思っていたら、8月頃から手足の関節痛に悩まされています。二女は幼い折「大きくなったら保健婦になる!」と言って私を嬉しがらせてくれましたが、せっかく大学になったのに、別の道を選択し、今年4月、他県の大学に入学しました。女性も働き続けるのが当然という意識はしっかり持っているようです。

保健婦助産婦科6期 山田 由美子(山下)

只今、専業主婦です。卒業後30年近くの歳月が流れました。これから先何らかの形で働くべきかどうか思案中です。

保健婦助産婦科6期 平田 満恵(河野)

本当に本当に毎日なんとか仕事しています。多忙で脳疲労とは、こんな状態かな・・・と命にかかわるような失敗こそないものの、自分を「よくがんばったよ」とほめながら・・・です。県立病院に胸を痛め、いつかは県保健所になる現実と覚悟し、今、仕事と給料に感謝!感謝です。下半身に体力をつけ、頑張っていきます。

保健婦助産婦科6期 小林 恵子(吉田)

石川島播磨重工業にて産業保健師をしています。長女が今年就職しました。あと2人大学生です。台風16、18と連続パンチ。強風と停電・・・ローソクの灯で夜を過ごしました。まずは元気です。

保健婦助産婦科6期 石橋 照美(鶴)

元気に生活しております。今後いろいろとお世話になると思いますが、どうぞよろしくお願ひいたします。

保健婦助産婦科6期 吉田 泰子(廣川)

両親の介護に専念しています。

保健婦助産婦科7期 池田 律子(佐藤)

現在、健康管理センターの生活習慣病予防健診関係の保健業務に、引き続き就業しております。又、月1~2回の急患室看護管理業務に就いており元気に頑張っております。

保健婦科7期 高口 幸子(竹の上)訪問看護ステーション勤務

保健婦助産婦科7期 岩田 志津子(小路)

私は、福岡県立看護専門学校 保健婦・助産婦科を卒業後、早28年になります。その後、福岡県職員として母子保健業務を担当し、約16年経て退職しました。現在、退職後早10年になります。今後は、余暇に趣味の絵画等を楽しんで過ごしていこうと思っています。これから先、何かとお手数がかかることと思いますが、よろしくお願ひいたします。

保健婦助産婦科7期 一甲 芳子(清島) 主婦しています。

保健婦助産婦科7期 津金 良子(広瀬)

御無沙汰しております。山梨にきて早いもので24年目を迎えました。今年、今までの経験を生かし(有)こすもす 居宅介護支援事業所 通所介護事業所 訪問介護事業所を6/1に開業しました。毎日4~7名のお年寄りの方と、楽しく過ごしています。環境は、前方に富士山、後方に八ヶ谷の見える自然環境豊かな所です。サッカーで有名な中田選手の母校 韮崎高校もすぐ近くです。近くにいらした時は、お立寄り下さい。

保健婦助産婦科7期 松尾 恵美子(尾畑)

4月より県立朝倉病院から県立嘉徳病院に転勤しました。

保健婦助産婦科7期 王丸 才恵子(岡部)

筑紫保健福祉環境事務所に勤務しています。最近歳を感じるようになりました。積極的に歩くように心がけています。

保健婦助産婦科8期 穴見 最子(坂本)

今年で53才になりました。時代の流れの中で仕事もいろいろと変わり、社会のニーズに即した保健活動を!!といつも一生懸命なのですが、何か100%でない感じがします。「これでいい」と思う時と「これでいいのかな」と思う時と複雑です。

保健婦助産婦科8期 郡島 久美子(荒木)

看護師4年、保健師25年経験し現在51才。福祉部局への移動で福祉に目覚め、現在社会福祉士通信課程で学習し、来年国家試験受験です。保健、福祉、医療分野での経験を生かし、将来 成年後見人となり、権利擁護の仕事を展開したいと思っています。まずは、来年の国試合格を目指してファイトの日々です。“合格”を産み出すのに高齢受験は難産です。

保健婦助産婦科8期 西村 京子(高島)

卒業して25年になります。子ども二人も成人し、子育ても卒業かな?と思っています。次は親の介護と孫の子守がまっています。次から次に私生活でも忙しくなりそうです。

保健婦助産婦科8期 出口 房江

助産科卒業後もずっと助産師として働いております。

保健婦助産婦科9期 井手 輝実

社会保険久留米第一病院 三階病棟勤務

保健婦科1期 池村 伊津美

相変わらず市町村保健師をやっています。

保健婦科1期 藤島 喜久子(古賀)

勤務先 福岡県山門保健福祉環境事務所 健康対策課

保健婦科1期 野上 都美子(下本)

飯塚市保健センターに保健師として勤務しております。高齢出産でしたので、現在小4年生(1人娘)の子育ても頑張っております。

保健婦1期 山室 照子(古賀)

福岡県八女保健福祉環境事務所保健福祉課障害者福祉係

保健婦科1期 瀬戸 祥江

はじめまして...これから同窓会のお仲間に入れていただきます。よろしくお願ひします。私は、企業の健康管理の仕事に携わり20年以上になります。気持ちだけは学生時代と変わらないつもりですが、社会の環境の変化には、ここまで来るのか...?!と思うくらい大波がよせて来ています。(ホント大変な状況なのですよ。)しかし、ネガティブに考えても仕方ありませんので、“願えば叶う”気持ちの持ち方を替えることにしました。身も心も元気ハツラツ!で行きたいものです。皆様のご活躍をお祈りいたします。

保健婦科2期 筧 優子(石松)

平成15年6月1日より福岡大学法科大学院事務室へ異動しました。

保健婦科2期 平生 洋子(井川)

毎日、頑張って仕事をしています。この時勉強をしていたから今があるんだなあ！とつくづく感謝しています。つらいこと、苦しいことありますが、仕事を持っている強みは、私自身を励ます要素になっています。今後益々、在学生の方も頑張って下さることを心からお祈りいたします。

保健婦科4期 木村 みどり(安武)

早いもので卒業後20年という月日が経ち、職場や家庭環境もずいぶんと変わりました。職場ではパソコンを前に電子決裁、メール、家庭でも子供が同じ看護の道を運び、新たな一歩を踏み出しました。誰もいない母校を見ると、さみしい気持ちもあるのですが、田川にも足を運びたいと思います。

保健婦科4期 山本 慶子(池崎)

福岡県の保健所に勤務して早くも20年経ちました。現在の職場は、山門保健福祉環境事務所で精神障害者の支援に関わっています。自分自身の心と身体も体調管理しながら、前向きに取り組んで行きたいと思っています。

保健婦科4期 鴨川 富貴子 添田町保健センター勤務

保健婦科4期 西本 浩子(河部)

学校を卒業し20年、保健師として保健行政に就事していましたが、現在は県立高校の福祉科で助教諭として働いています。思春期の生徒の対応の難しさに悩んだり、持つ力の開花に驚いたり、毎日がめまぐるしく過ぎていきます。

保健婦科4期 小泉 孝子

平成15年3月で宝珠山村役場を定年退職いたしました。現在は、福岡県在宅保健師会「若草会」に加入し、近隣市町の保健事業や介護保険のお手伝いをしています。

保健婦学科4期 松本 久美子(八段)

(財)福岡市市民福祉サービス公社で働いています。子供達も中3、小6となり、5年後10年後の自分の時間を楽しみに働いています。

保健婦科5期 居木 孝代(工藤)

福岡市で保健師をしています。この数年介護保険、健康日本21、すこやか親子(子育て支援)児童虐待防など時代のニーズに対応する仕事で手一杯です。私生活では、中2、小6の娘と夫、姑と暮らしております。あまり主婦業をしておりませんが、心豊かに暮らせたらと思いつつも日々追われています。

保健婦科5期 後藤 都(山口)

就職して早いもので20年が経とうとしています。県に保健師として就職し、現在は県立病院(太宰府)に於いて、精神保健福祉士としての活動を日々送っています。

保健婦科5期 百武 彩子(井上)

三人の子育て(高1 中1 小1)に仕事にと頑張っています。現在、春日市役所福祉部で保健師として多くの人々と接する機会がありますが、処遇困難ケースで自分の力不足、勉強不足を感じ、市民の皆様方には申し訳なく思うこともしばしばです。少子高齢化の時代で、懸案事項ばかりで頭が痛いですが、保健師としての仕事がますますおもしろく充実した日々を過ごしているところです。

保健婦科5期 刀根 祥子(出口)

子ども達を加害者にも被害者にも傍観者にもしないためのCAP(子どもへの暴力防止プログラム)の活動に取り組んでい

ます。

保健婦科7期 原田 照美

就職して18年になりました。高齢者福祉業務に携わっていますが、住民の方との関わりの中で、学ぶことが多く自分自身の将来を考えることがしばしばです。体力の衰えを感じるこの頃で、健康に留意し、仕事を続けていきたいと思いません。

保健婦科9期 佐藤 ひろみ(長沼)

10月から10年ぶりに復職します。今後は訪問看護師としてスタートすることになりますが、初心を忘れず、努力を忘れず、頑張りたいと思います。

保健婦科10期 佐藤 美佳

子育てのため、現場を離れました。子供も大きくなったので、また社会復帰したいと思っています。

保健婦科13期 原田 加奈美(上田)

体調不良もあり、2年前に9年間お世話になりました桂川町役場を退職しました。今は、新生児訪問のお仕事を頂きながら、地域での子育てのお手伝いができたらと助産婦としての活動をしています。本物を見つめながら、こだわった人生を歩めたらと家族に感謝した毎日を送っています。

保健婦科14期 原田 祐子

東京都東久留米市役所 健康課 東久留米市保健福祉センター在職中

保健学科17期 城間 麻里

佐世保市役所 子育て家庭課で勤務しています。

保健学科17期 西条内 千代(原)

昨年8月に結婚し、今年5月に第一子を出産しました。

保健学科17期 戸栗 奉弥(白木)

昨年女兒を初産し、今年6月21日より職場復帰しました。(岡垣町役場こども未来課)自分の経験を仕事に反映でき、毎日忙しいですが充実しています。

保健学科20期 重光 和見(中野) 変わらないです。

保健学科21期 新村 幸代

平成16年4月より独立法人国立病院機構 南九州病院で看護師として勤務しております。

助産婦科1期 国田琴美(甲斐)

現在、訪問看護ステーションで新生児、障害児訪問をしています。まだまだ、認知度が低い利用者には少ないのですが、多くの方に知っていただき、若いお母様方の支えになりたいと考えています。

助産婦科3期 松本 直子(平川)

地元へ帰省し、就職して20年が過ぎました。早いものです。病院勤務に不満もありますが、島の周産期医療に頑張っています。

助産婦科5期 小田 しおり(秋吉)

東海大学医学部付属病院に再就職して、早1年が過ぎました。日々、向上心を失わず、頑張りたいです。

助産婦科5期 東川 加津恵(山口)

母校が消える淋しさを味わい、時代の流れに逆らうことは

できないと自分に言い聞かせていました。そんな折、この度の手紙を頂き、とても嬉しく感じております。この間、母乳育児学会に出席させていただき、すばらしい諸先輩方と出会っていたことに心から感謝しました。いい出会いがあったからこそ今の自分があると思います。本当にありがとうございました。今は、主人と共にmama&baby(ママ アト ベビー)子どもクリニックを開業し、もうすぐ3年目になるうとしています。私は、助産院の開業は、15年目になりますが、看板も出さずにただひたすらに母乳育児の良さを伝えてきました。今になって言えることは、一人一人にあった母乳育児があり、一様ではない気がします。だから、日々学ぶことが沢山あります。それが楽しくて日々を送らせていただいています。未来の子供達に、“生きる知恵と豊かな心を!!” 2児の母でもある私の声なき叫びです。

助産婦科9期 源嶋 美和(上村)

第2子出産(H9年12月)後、現在まで母親業に専念しています。子供会育成連合会の活動や地域ボランティアなど毎日充実しています。活動を通してたくさんの人が出来ました。来年から再開しようと思っている助産師としての仕事に、この人脈が生かせたらと思っています。 ※今、再び宮崎文子先生の講義を受けたいなあと懐かしく思っています。昔よりもっと真剣に受講できそうです。

助産婦科9期 千々和 美穂子(山口)

12月第一子を出産予定です。6月と8月に切迫流産で入院して、現在は自宅安静中です。まさか自分が切迫流産で入院するとは思ってなかったので、落ち込んだりしましたが、今は元気な我が子を抱くことを楽しみに過ごしているところです。

助産学科19期 原理 恵子

H14. 6月 福岡和白病院退職 H15. 3月 董おっぱい育児相談室 開業(出張専門)

助産学科21期 久安 利枝

卒業後、福岡徳洲会病院に勤務していましたが、平成16年4月に退職しました。実家にて就職活動中です。

看護婦科1期 伊勢村 芳子(菊池)

田川市夏吉にある“一本松病院”に入職して10年経ちました。定年をあと2年後にひかえています。それまで頑張るつもりです。

看護婦科1期 小川 栄子(坂井)

結婚後、平成4年より訪問看護師として、平成8年より在宅介護支援センター職員として北九州市小倉医師会に勤務しています。

今年秋、3人目の息子が結婚します。孫3人と子ども達もそれぞれ独立してこれからは夫と二人自分たちの人生に楽しみをもって長生きしようねと話しています。まだまだ現役、頑張ります。

看護婦科3期 吉田 るみ子

1年間病気のため休職し、健康、命の尊さを痛感しました。

看護婦科3期 渡辺 令子

現在、国立療養所菊池恵楓園に勤務しております。早いもので看護学校に通っていた頃の青春時代は、遠い昔の事となってしまいました。今は、若い人に置いていかれないように頑張っています。

看護婦科4期 山本 岩代(兵頭)

50才の大台に乗り、年月の流れと共に社会情勢が大きく変化し、看護界の責任の重さを感じる日々となりました。一日一日が、過ぎる中に自分の看護がどう生かされているのか? 人と人の触れあいを大切にしたいと考え、地域医療に関わる今、残された日々を悔いのないように勤務したいと思います。もうすぐ勤続30年になります。健康に感謝しています。

看護婦科4期 中島 章子(高橋)

企業の健康管理室勤務が20年を過ぎました。不況の中、まだしがみついています。

看護婦科4期 久峯 美佐子(菰田)

現在、町乳幼児健診と成人検診のみ手伝いで出しています。

看護婦科4期 八谷 充枝(福原) 元気で過ごしております。

看護婦科4期 石橋 久美子

平成14年末、母を自宅介護の為、定年迄1年余りを残し、依願退職。(田川市立病院)平成15年5月、母 死去。平成16年4月より、田川市役所 高齢福祉課 臨時職員として市立養護老人ホーム「長寿園」に再就職。頑張ってます。

看護婦科5期 井本 邦子

20才で卒業して現在、独立行政法人国立病院機構菊池病院に就職し、27年になります。結婚しても(あととり娘)姓が変わりませんが、長男は、今年大学卒業し就職、長女が20才になります。厳しくなった職場環境ですが、精神科のプロとして毎日頑張っているところです。腰痛に悩まされながらも水泳、ミニバレーボールを楽しんでいる毎日です。今後の御発展をお祈り致します。

看護婦科5期 野田 順子(藤田)

卒業と同時に就職して、27年勤続しています。育ち、学ばせてもらった学校に感謝し、後輩育成で恩返ししていると思っています。

看護婦科5期 高橋 百合子

定年まであと数年 新船小屋病院に勤務中です。

看護婦科5期 淵上 栄子(小川) 変わらず

看護婦科6期 浦岡 恵子(松野) 医療法人岩永整形外科勤務

看護婦科6期 飯田 シゲ子

医師会(甘木朝倉)病院退職後、甘木市役所にて、看護の訪問調査員として勤務しております。

看護婦科6期 白水 峰子(井手)

博多区内の老人保健施設で働いています。

看護婦科7期 前山 牧子(永田)

自営業のため、現在は医療職を離れております。

看護婦科8期 河津 文香(森尾)

遠賀病院で勤務して20年になります。自分の娘と同世代のスタッフと働いていることに、時代の流れを感じるこの頃です。

看護婦科8期 杉本 芙美枝(上岡)

北九州市八幡西区の三菱化学病院に勤務しています。

看護婦科 8 期 小宮 浩子(中山)
福岡歯科大学付属病院 勤務。1 6 年目になります。

看護婦科 1 0 期 前田 玲子
福岡県介護保険広域連合田川支部訪問調査員として、毎日公平な調査を行っています。(努力しています。)いろんな生活状況の人々がいて、身体的にもさまざま日々勉強になっています。

看護婦科 1 1 期 宮本 広美(前間)
現在 4 人の子供の育児に追われる毎日です。臨床にはまだまだ就くことが出来ませんが、今は子供の成長を楽しみに頑張っています。

看護婦科 1 1 期 龍野 恵子(瀧口)
卒業後、ずっと飯塚病院に勤務していますが、ローテーションで 5ヶ所目の勤務場所で、現在内科系の個室病棟で頑張っています。先日の閉校式典では、なつかしい先生や先輩方にお会いできて嬉しかったです。学校名は変わりましたが、皆さん頑張りました。

看護婦科 1 1 期 藤原 浩美(木佐貴)
長女が 2 0 才になりました。次女高 3、三女中 3 と受験生 2 人の母親をしながら、宗像市の子育て支援に関わって 1 2 年、ボランティア活動三昧の毎日です。偶然、県看時代の恩師の小林先生と子育て支援の活動を通じて再会し、今後も何らかの活動で御一緒できればと思っています。これからも宗像で子育て環境改善のために頑張るつもりです。

看護婦科 1 2 期 長澤 麻須美(北原)
今年の 1 月に主人の転勤で京都へ転居しました。初めての地で、長女は幼稚園に入園し、これを通して多くの方々と交流を深めることが出来ました。京都での生活は 3 年程の予定です。ちょっと長い旅行に来たつもりで、京都ライフを楽しみたいと思っています。

看護婦科 1 2 期 二宮 真由美(富田)
日赤の血液センターでずっと勤務しています。4 月より、システムが採血現場に入りパソコンを操作しながら採血しています。今までより 1 時間早く出勤し、帰りも遅くなり少し大変です。長男は、高校 3 年生になり、調理を目指して頑張っています。家でもよく料理をしてくれます。長女は中学 2 年生になり、吹奏楽部でパーカッションをしています。将来は美容関係の仕事につきたいと頑張っています。今年の 7 月に実母が死亡し、とても寂しくなりました。3 月に膵臓癌の末期で余命 3 ヶ月と言われ、父と 3 人姉妹で力を合わせて母を支えて一緒に頑張ったのですが、願いはかなわず、6 0 歳という若さで亡くなりました。最後まで前向きに生きて母の思いを受け継いで、これからも頑張りたいと思っています。

看護婦科 1 2 期 古藤 恵美子(竹内)
頰、腰椎を痛め退職後、趣味で始めた押花の資格を取り、教室を開き、生徒さんと共に楽しんでいます。ディサービスでも押花教室をさせていただいて、地域の方々にも楽しんで頂いております。

看護婦科 1 2 期 益森 節子
鹿児島市医師会病院で 1 0 年間働いた後、千葉の病院へ転職し、8 年目になります。この年齢になってもまだまだと

実感しています。

看護婦科 1 2 期 神坂 明美(小林) 広橋病院在職中

看護婦科 1 3 期 石田 雅子
医療法人 成晴会でケアマネージャーをしています。

看護婦科 1 5 期 佐々木 玲実(椎窓)
もうすぐ 3 歳になる息子を中心に慌たたくも充実した毎日を過ごしております。

看護婦科 1 6 期 日高 典子 毎日迷いながらの日々です。

看護婦科 2 0 期 馬見 塚茄仔
九州大学病院 から杏林大学病院を経て、最終県立柳川病院で 1 年間働き、今は NS 業には携わっておらず、結婚もまだです。今年と来年は天中殺なのでおとなしくしてまーす。
(※早く旧姓欄を埋めたいのですが…)

看護婦科 2 3 期 原田 奈央子(松村)
就職はせず、家業・育児に専念しております。今年は、息子の小学校入学、幼稚園入園、そして主人の転勤(埼玉へ単身赴任です。)と、とても慌ただしいスタートでした。今は、日々育児に追われ、再就職は当分なさそうです。一人で育児は大変ですね。

看護学科 2 6 期 白水 裕子(本野)
夫と長男と共に兵庫県伊丹市に住んでいます。今のところ専業主婦です。

看護学科 2 7 期 中島 文枝
H11.3 に卒業後、可也病院に入職。看護師 6 年目です。

看護学科 2 9 期 永島 律子
H13.3.31 に福岡県立看護専門学校を卒業しました。その後、県立嘉徳病院に就職しましたが、県立病院の今後や自分の将来を見直し、熊大の養護教諭特別科で養護教諭一種免許をとりました。毎年、教員採用試験を受けていますが、受からず、現在は教員になることを目指しながら宗像市役所介護保検課の嘱託職員として働いています。

看護学科 3 0 期 平嶋 勝徳
平成 15 年 4 月より 独立行政法人国立病院機構 東佐賀病院

看護学科 3 1 期 畑間 茂子
遠賀郡水巻町立屋敷の福岡新水巻病院 7 F 病棟で働いています。卒業時に新卒として入職した病院で、まだ続いています。

※県立看護専門学校の近況報告につきましては、白ばらの名簿記載順にいたしました。次号より卒業年順に改めますので、ご了承ください。

(編集後記) 今回は読み応えがあるが、読みにくい会報になってしまったのではと反省しています。会報も号数を重ねるにしたがって、会員の方々から多くの原稿が寄せられるようになって、とてもありがたく思っています。会員の皆様への情報提供、意見交換ができる会報を目指しています。今後ともご協力お願いします。
